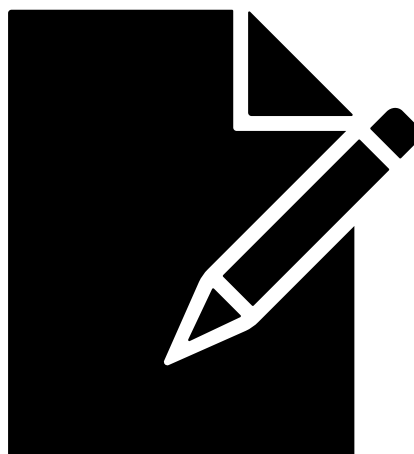
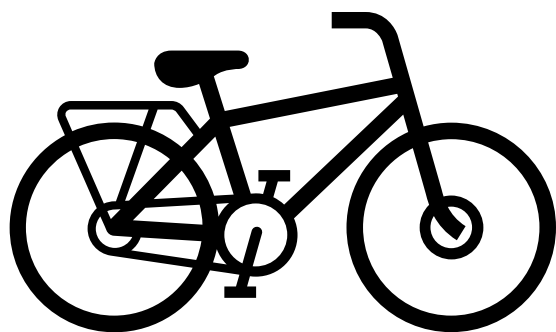


~ What happened to her bike?~
情報を整理しよう



CLASS(A / B) NUMBER()

NAME _____

INTRODUCTION:

個人探究もだんだんと進んできました。先行研究、フィールドワークやアンケートで得た情報、仮説検証に向けて行った実験やプロトタイプから得た情報など、手元にたくさんの情報が集まってきたと思います。青開学会に向けて作成する要旨やポスターには、今まで得た情報を整理し、主要な点をまとめる必要があります。大量の情報を整理し、必要な情報を見つけ出す。これは共通テストでも必ず必要になるスキルです。今回はある盗難事件の情報をまとめることで、このスキルをGETしましょう。

RUBRIC:

タグ	観点 (到達目標)	A	B	C
4	思考ツールを活用して集めた情報を分析することができる	容疑者と被害者の証言から事件について時系列順に正しく、 英語で詳しく まとめることができる。	容疑者と被害者の証言から事件について時系列順に正しく、 英語で簡潔 にまとめることができる。	容疑者と被害者の証言から事件について時系列順にまとめているが、 順番に間違いがある 。
4	思考ツールを活用して集めた情報を分析することができる	容疑者と被害者の証言を4つのカテゴリに分けて整理できている、その概要を時系列を含め 英語で詳しく まとめることができる。	容疑者と被害者の証言を4つのカテゴリに分けて整理できている、その概要を時系列を含め 英語で簡潔 にまとめることができる。	容疑者と被害者の証言を4つのカテゴリに分けて整理することができる。

SCHEDULE:

- 10/06 Introduction 大枠を掴む
- 10/10 タイムラインを英語でまとめる
- 10/11 情報をカテゴリに整理し、英語でまとめる。
- 10/12 クラスメイトとシェアする。自己評価を行う。

STEP 1 大枠を掴もう

被害者/容疑者の証言を何度か聞いて、キーワードをメモしよう

被害者

容疑者

STEP 2 クラスメイトとシェアして、情報を上に書き足そう。

STEP 3 メモを活用しながら、事件について時系列で整理しよう。

※整理する際は英語の過去形で統一すること。

被害者側の証言

事件 当日	時間	
----------	----	--

事件 翌日	時間	
----------	----	--

STEP 3 メモを活用しながら、事件について時系列で整理しよう。

※整理する際は英語の過去形で統一すること。

容疑者側の証言

事件 当日	時間	
----------	----	--

事件 翌日	時間	
----------	----	--

STEP 4 下記の図を活用して、証言から情報を整理しよう。

被害者について

自転車について

被害者の目撃情報

容疑者について

STEP 5 整理した情報を英語でまとめよう。

(事件の主要タイムライン、自転車について、被害者について、容疑者について)